

# 大阪公立大学 2022年度人権問題講演会

## 特別永住者とは何か ～在日コリアンに対する処遇とその問題点

1991年5月、「日本国と平和条約に基づき日本の国籍を離脱した者等の出入国管理に関する特別法」が公布され、戦後（解放後）に日本にとどまった植民地出身者とその子孫については、強制退去、再入国許可、登録証明書携帯義務の制裁、雇用対策法に基づく届け出義務などの特例が規定され、一般永住外国人とは異なる処遇が示された。しかし、多くの日本人は、一般永住者と特別永住者の違いがよく理解されず、役所や企業事務で特別永住者に対しても、一般永住者や長期滞在外国人と同一の対応を求められることが多い。この講演では、旧植民地出身者に特別永住権が認められた歴史的背景と、特別永住者と一般永住者に対する処遇上の差異などについて学ぶとともに、旧植民地出身者に対する処遇をめぐる問題点についても考えてみたい。

日時：2022年10月28日（金）10：45～12：15

開催方法：オンライン講演（zoom）

※申し込み必要

朴 一 氏 （大阪市立大学 名誉教授）

●● 講演者プロフィール ●●

同志社大学大学院博士課程修了（商学博士）。専攻はアジア経済論、コリア地域研究。大阪大学大学院公共政策研究科招聘教授。大阪市、神戸市、堺市、伊丹市、尼崎市などで審議会委員として外国籍住民施策の策定に参加。国会参議院国際問題調査会参考人（2005年）。現在韓国朝鮮学会理事。在日韓人歴史資料館理事。国際高麗学会日本支部元会長。日韓国際学術学会会長。

主な著書に「僕たちのヒーローはみんな在日だった」（講談社）、「在日マネー戦争」（講談社）、「<在日>という生き方」（講談社）他多数。読売テレビ「そこまで言って委員会NP」「関西情報ネットten」、NHK大阪「関西ラジオワイド」など、テレビ、ラジオ番組のコメンテーターとしても活躍中。



### 【申込方法】

- 大阪公立大学、大阪市立大学・大阪府立大学の学生・教職員、一般の方：下記QRコードからお申込みください。  
お申込み時に記載いただいたメールアドレス宛てに、オンライン参加用のURL等をご連絡します。  
※授業振替の学生の方はQRコードを利用せず、担当教員の指示に従ってください。

【参加費】無料【定員】300名【申込締切】2022年10月14日（金）

※定員に達した場合は締切を早めることがあります。

### 【注意事項】

- オンラインでの参加は必ず事前にお申し込みください。  
なお、参加にはパソコン、スマートフォンなどの端末およびインターネット環境が必要です。
- 視聴にかかる通信費等は、視聴する方のご負担となります。

主催：大阪公立大学 人権問題委員会



大阪公立大学  
Osaka Metropolitan University